

newdea™

Newdea, Inc.
プロジェクトセンター・リリースノート
2015年12月

目 次

概要.....	3
プログラム管理.....	4
メディア.....	6
レポート.....	6
管理設定.....	8
インターナショナル.....	9
データ統合.....	10

概要

私たち Newdea は絶えずユーザの声に耳を傾けています。カスタムサポートのフィードバックタブ（newdea ログイン>サポート（画面右上のユーザ名横にある▼をクリック）>フィードバック）や newdea サポートセンター（newdea-sp@fundrex.co.jp）を通じて、ユーザからのご意見をまとめています。今回のリリース 7.1.0.0 は、ユーザからの要望をもとに機能強化をおこないました。私たちは、これからも newdea をより良いものへと改善してまいります。機能の強化や業務効率に役立つフィードバックは、お気軽に newdea-sp@fundrex.co.jp までご連絡ください。

プロジェクトセンター新リリースに、以下の機能が加わりました。

プログラム管理	<ul style="list-style-type: none"> 親階層からのデフォルト通貨 第2連絡先項目の追加 <p><u>外部連絡先</u></p> <ul style="list-style-type: none"> コンタクト履歴 Excel を使った個人連絡先のインポート カスタム項目における組織連絡先の閲覧とエクスポート <p><u>カスタムフォームの変更</u></p> <ul style="list-style-type: none"> カスタムフォームのマッピング（地図化） 計算項目
メディア	<ul style="list-style-type: none"> アップロードファイルのサイズが 15MB まで増大
レポート	<p><u>標準的なレポート</u></p> <ul style="list-style-type: none"> タスクレポートにおける新たなデータ抽出機能 新たな為替レートレポート/Excel エクスポート レポート要素のページレイアウト変更 <p><u>カスタムインパクトレポート</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 新たなプロジェクトコード印刷機能 グループでのインジケータ（成果指標）の印刷 <p><u>データ格納庫(カスタムレポート)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 追加のインジケータ（成果指標）の属性付加
管理設定	<ul style="list-style-type: none"> 迅速なセットアップへの高度なシステム設定の組み込み 新たな管理権限 プロジェクトの追加・削除の権限分割
インターナショナル	<ul style="list-style-type: none"> Excel による為替レートのインポート
統合	<p><u>ウェブサービス</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 新たなカスタムフォームウェブサービス

メモ:

- このリリースに含まれるすべての拡張機能の詳細リストや、変更における技術的な内容文書については、プロジェクトセンター内にあるカスタマーサポート/リソースライブラリを参照してください。
- いくつかの拡張機能には、新しい機能を紹介するビデオクリップがあります。ビデオクリップを見るにはビデオアイコン  をクリックしてください。（今後新リリースの視聴ができるようになります。直近のものはすぐに利用できます。※ビデオファイルは英語版のみです。）

プログラム管理

1. 親階層からのデフォルト通貨設定

プロジェクトやグループを作るとき、通貨は組織の基本設定通貨ではなく、親階層プロジェクトで設定されている通貨がデフォルトで設定されます。

主なメリット:

- 通貨設定のミスが減少します。

2. 第2連絡先項目の追加

プロジェクト詳細の中に、第2連絡先項目が追加されました。第2連絡先項目はプロジェクト概要説明レポートに印刷することもできます。

主なメリット:

- プロジェクトの連絡先情報が追加されます。

3. 外部連絡先

コンタクト履歴

外部連絡先で管理されているパートナー団体や主要関係者との、すべての連絡履歴を追跡できます。誰が個人や団体に連絡したか、その日付など連絡の詳細を入力してください。必要に応じて、特定のプロジェクトに紐づけできます。

Excel を使った個人連絡先のインポート

テンプレートをダウンロードすることで、Excel を使って複数の個人連絡先を同時にインポートすることができます。インポートの対象となる基本的情報は、氏名（必須）、組織名、電子メール、電話番号です。また、これまで既存の組織連絡先へのリンクでしかできなかった組織名の紐づけが、手動入力でできるようになります。

カスタム項目における組織連絡先の閲覧とエクスポート

これまで外部連絡先の表示やエクスポートするとき、個人連絡先と同じセクション上での作業であったため、個人連絡先のカスタム項目だけが表示されていました。今回は、個人と組織を別々に閲覧できるよう外部連絡先を閲覧できるリンクがあります。これにより、カスタム項目がタイプに応じて一覧表で表示されるようにもなります。Excel へのエクスポートも同様です。

主なメリット:

- 関係者情報の管理がしやすくなる
- 外部連絡先の閲覧と Excel によるエクスポートの利便性が向上します。

カスタムフォームの変更事項

4. カスタムフォームによるマッピング（地図化）

カスタムフォームは、各プロジェクトにおいて複数のデータをキャプチャ（記録）するのに利用します。各カスタムフォームは、収集するデータのタイプに応じた記録をするために別項目を作成しカスタマイズすることができます。このフォームで地理的位置（緯度経度）情報を入力すると、他のデータ情報を世界地図上でマッピングすることができます。

カスタムフォーム内の地図設定でマーカーの色を設定すると、最大3つの情報までホバーボックス（マウスで指定したときに現れる情報表示スペース）内に表示することができます。プロジェクト名、コード、緯度経度の項目は常にホバーボックスに表示されます。地図から直接プロジェクトやカスタムフォームの記録にアクセスできるようになります。

別のカスタムフォームから地図を選択できるリンクが、上部ナビゲーションバーに新しく表示されるようになりました。プロジェクト情報も同様にマッピング（地図上表示）することができます。組織階層の構成に応じてデータはフィルタリングすることができ、特定領域におけるプロジェクトとカスタムフォームデータだけを表示することもできます。

主なメリット:

- プロジェクトにおけるデータのマッピング（地図化）ができます。
- プロジェクトや特定のデータ（カスタムフォームの記録）への素早いアクセスが可能になります。



必要な作業

カスタムフォームを地図上に表示させるには、カスタムフォーム設定の中の地図設定で定義します。



メモ

緯度経度項目を持つカスタムフォームだけがマッピングできます。このときメインのフォーム（カスタムグリッドではなく）では、項目の地図化と表示のみができます。

5. 計算項目

多くの場合、データは性別か年齢層別に収集されます。カスタムフォームの新オプションでは、新たに計算項目を作成することができます。例えば、ある組織が男女の参加者数を追跡している場合、合計項目がフォームに追加され、入力値を保存する際にシステムが自動的に合計値を計算します。

新しい計算項目では、以下の簡単な計算ができます。

- 同時に複数の項目を加算
- 他からひとつの項目を減算
- 同時に複数の項目を乗算
- 他からひとつの項目を除算

計算項目では固定の計算も使用できます。計算を定義するときは、数値、パーセンテージ、通貨項目のリストが表示され、計算方法と結果の種類が選べます。例えば、100で割ること（%= 値/100）で数の割合を計算することができます。いったん計算を定義すると、項目名と属性が入力されます。

計算項目はロジックモデルやインジケータグループ内のインジケータに紐づけできます。

主なメリット:

- 手動計算にミスの発生を回避できます。
- ユーザによる入力の手間を削減できます。



メモ 計算式はその都度変更することができます。しかし、誰かが数値を入力し記録を保存するまでは、カスタムフォームの入力欄にある計算値は自動で再計算されません。また、別の計算項目の一部として、ある計算項目を選択することはできません。（計算項目同士の関連づけはできません）

メディア

6. アップロードできるドキュメントのサイズ容量増加

ドキュメントのアップロードの最大サイズを 15MB に増大しました（10MB から）。

主なメリット:

- 大容量ファイルを管理できます

レポート

標準的なレポート**7. タスクレポートの新規フィルター機能**

タスクレポートで日付によるフィルター機能が追加されました。設定した日付範囲内にある全てのタスクがレポートに印刷されます。開始と終了の日付を空欄にすると、全てのタスクがレポートに印刷されます。

主なメリット:

- レポート機能がより便利になります。
- タスク管理がしやすくなります。

8. 新規為替レートレポート / Excel エクスポート

システムに入力されている為替レートを簡単に見ることができる為替レポート機能が新規に追加されました。レポート機能は、日付指定による為替レートだけでなく、すべての、もしくは現在の為替レートの印刷も可能です。このレポートは、管理設定セクション（インターナショナル設定）にある為替レートページから Excel にエクスポートすることもできます。

主なメリット

- システムに入力されている為替レートの履歴を簡単に確認できます。
- Excel にエクスポートすることで検索や閲覧がしやすくなります。

9. レポート要素におけるページレイアウト変更

ユーザの一貫性保持と改良点強化のために、レポート要素ページには様々な変更をおこないました。複数選択項目はチェックボックスとして表され、予算レポートにおいては予算カテゴリを簡単に選択できるようポップアップが表示されます。

主なメリット

- 利便性と一貫性が改良されより使いやすくなります。

カスタムインパクトレポート

10. プロジェクトコードを印刷する新機能

あるユーザにとっては、プロジェクトコードはプロジェクト識別のために重要な役割を持っています。カスタムインパクトレポートに、プロジェクトコードを印刷する機能が追加されました。コードは、プロジェクト名のあとのカッコ内に印刷されます。汎用テンプレートは、階層内のレベルに割り当てることができ、全てのプロジェクトにおいて同じテンプレートを使用して、プロジェクトコードを印刷することができます。

主なメリット:

- 必要であれば、プロジェクトコードの印刷ができるようになります。

11. インジケータのグループ印刷

これまでは表形式におけるインジケータの印刷を選択する場合、インジケータが別のグループにまたがっていてもインジケータはひとつの表で印刷されていました。今回のリリースでは、グループ毎にコメントを印刷するオプション指定することで、インジケータがグループごとに別表で印刷できるようになりました。

主なメリット:

- レポート上でインジケータが見やすくなります。
- グループごとのパフォーマンスに対するコメントができます。

データウェアハウス (カスタムレポート)

12. インジケータ属性の追加

レポートは、カスタムフォーム/グリッドの名前と合わせてカスタムフォームにリンクされているすべての指標を表示するようになっています。加えて、インジケータにマイルストーンが必要かそうでないかを識別する属性も追加されました。

主なメリット:

- レポートのデータ管理がよりしやすくなります。

管理設定

13. 高度なシステム管理の迅速なセットアップへの組み込み

高度なシステム管理のタブは廃止され、迅速なシステムセットアップのなかで、クイックリンクを使用して特定の設定ページにジャンプすることができるようになりました。クイックリンクは、管理者が全てのセクションの設定ステップを完了すると、表示されます。クイックリンクのメニューでは、どの機能が有効でどの機能が有効でないかを表し、一般的に利用されるページ（有効なもの）のリストを表示します。クイックリンクを使用することで、ユーザはあるページから同じセクションにある別ページへジャンプすることができ、更新するときに迅速かつ容易にアクセスできるようになります。

[Home](#) > Administration

Rapid System Setup is a system administration wizard designed to walk you through the steps of setting up and tailoring the system for your Organization's specific needs.

You can turn on a feature or change certain parameters any time you wish, allowing you to tailor the system to your business needs. By clicking on the Wizard Icon, you will step through the wizard for that section. Once you click the Save and Complete button at the end of the section, you will be able to go directly to certain pages using the Quick Links.

☰ Quick Links

🌟 Configuration Wizard

System Administration	
☰ 🌟	Organization Settings - Manage Funder classifications and funder contact types.
☰	Organization Structure Settings - Manage your organizational Hierarchy.
☰ 🌟	User and Security Settings - Manage roles, users, external contact types and team role classifications.
☰ 🌟	Group Settings - Manage group types.
☰ 🌟	Project Settings - Manage program types, categories and locations.
☰ 🌟	Media Settings - Manage journal and document types.
☰ 🌟	Financial Settings - Manage budget categories, types, sector and expense types.
☰ 🌟	Measurement Settings - Manage components, indicators and template component/indicator library.
☰ 🌟	Evaluation Settings - Manage evaluation types, user roles, data collection methods, recommendation classification, priorities and statuses.
☰ 🌟	Agreement Management Settings - Manage inbound and outbound agreement types and statuses.
☰ 🌟	Process Management Settings - Manage user defined statuses/workflow, next number assignment task library and text templates.
☰ 🌟	Advanced Settings - Manage Custom fields and custom forms.
☰ 🌟	International Settings - Manage currencies, exchange rates and translations.
☰	Data Management Tools - Manage networks, exporting and web service.

主なメリット:

- 各設定ページへのアクセスがよりシンプルに使いやすくなります。
- 管理ページが分かれていたことによるわかりにくさが解消されました。

14. 新たな管理権限

ユーザに管理権限を簡単に付与するために、新たなシステム管理権限が加わりました。この新しい権限にて、ユーザはウィザードを使用しながら全てのシステム設定ができるようになりました。特に機能の有効化や無効化の設定が便利になりました。

私たちはまた、以下の権限を分離し、新規の管理権限を追加しました。これにより、管理設定を変更できる権限を与えなくとも、複数の人に業務を分配することができるようになります。

- 契約管理設定の新しい管理権限では、ユーザは契約セクションのみの変更/設定ができるようになりました。
- 評価設定の新規管理権限では、ユーザは評価セクションのみの変更/設定ができるようになりました。

主なメリット:

- 特定の管理機能を追加しました。例えば、システム構成を変更できるような権限がなくても、測定結果テンプレートを管理できる権限などです。
- ユーザに対して管理設定に関する権限を簡単に与えられるようになります。



必要な作業

すべての管理ロールを確認し、適切な権限に変更をしてください。

15. プロジェクトの追加・削除の権限分離

以前は、プロジェクトの追加と削除はひとつの権限にまとっていました。組織側から見れば、新規案件であるプロジェクトの追加権限をユーザに与えながらも、長年に渡りデータを蓄積してきたプロジェクト情報をユーザが削除するリスクを避けたいと考えます。今回のリリースでは、2つのアクションは別の権限として分けられ、プロジェクトを削除できる権限のコントロールが強化されました。

主なメリット:

- プロジェクトの削除に関する管理が強化されました。



必要な作業

あるロールにプロジェクトの追加/削除の権限が含まれるとき、両方の権限が有効になっています。ロールの内容をチェックし、いずれかの権限を無効にするなど、必要な変更をおこなってください。

インターナショナル

16. Excelによる為替レートのインポート

グローバル組織における為替レートの管理は、面倒かつ複雑になることがあります。新しい機能では、管理セクションの為替レートページ（インターナショナル設定）で Excel による為替レートの

インポート（取り込み）が有効化できます。テンプレートは最初にダウンロードが必要で、ダウンロードしたエクセルシートにデータをコピーし、アップロードします。

主なメリット:

- 複数の通貨を利用している場合、新たな為替レートを簡単に追加できます。
- 組織全体で複数の為替レートを簡単に管理できるようになります。

データ統合

17. ウェブサービス

私たちは、プロジェクトセンターにモバイルやデータ収集システムを統合するため、カスタムフォームデータを管理するウェブサービスの新規セットを追加しました。

GetCustomFormValues: このウェブサービスは、特定のカスタムフォームとプロジェクトに関する、すべてのカスタムフォームデータを提供します。

SaveCustomFormValues: このウェブサービスは、特定のカスタムフォームとプロジェクトに関する、データ追加の手段を提供します。

GetCustomFormROList: このウェブサービスは、カスタムフォーム **GUID**（Get/SaveCustomFormValues で使用できるもの）を使用する組織に対して、全てのカスタムフォームのリスト化を提供します。